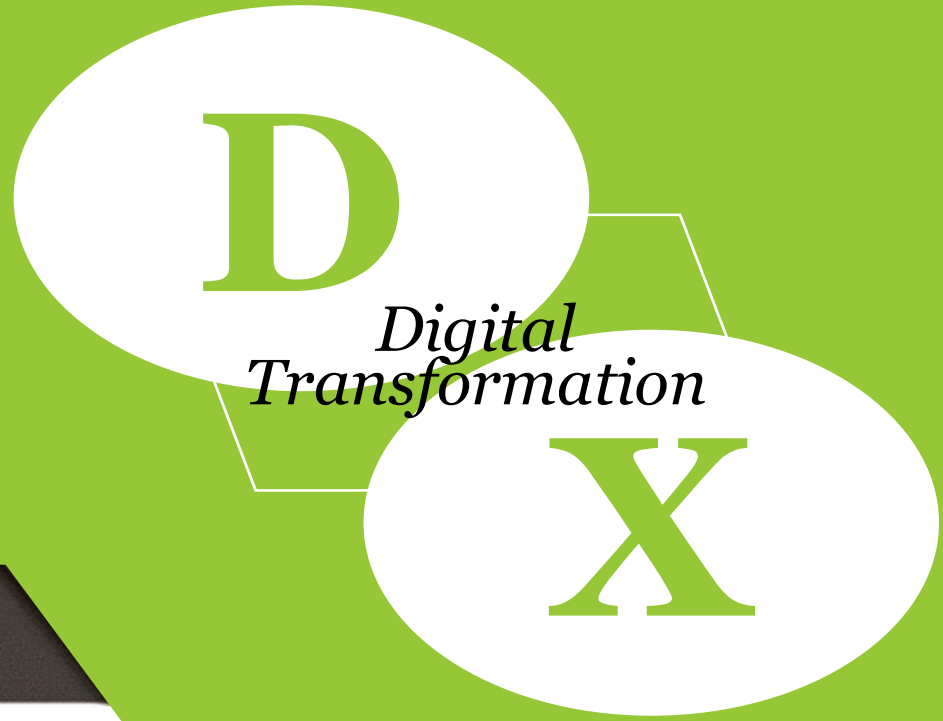


デジタルで
笑顔あふれる
南国市



計画策定の背景

社会情勢の変化

- 人口減少・少子高齢化の進行
- 多様化する市民ニーズ
- 新型コロナウイルス感染拡大
- デジタル技術の進展



デジタル活用により

住民サービスの向上と
行政事務の見直しを図る

計画の位置づけ



デジタル政策推進の方向性

基本理念

デジタルで 笑顔あふれる 南国市



デジタル政策推進に向けた施策

1. 住民の利便性向上

マイナンバーカードの普及・利活用

早期にほぼ全ての市民にマイナンバーカードが行き渡るよう普及啓発に取り組むとともに、マイナンバーカードの利活用場面の拡大に努めます。

行政手続のオンライン化

行政手続のオンライン原則に従い、各種手続のオンライン化を推進するとともに、税務等の電子納付や電子契約の導入を進めます。

業務改革

住民視点で業務の見直しを行い、AIやRPAなどを積極的に導入し業務改善に努めます。

2. 地域のデジタル化

デジタル技術を活用した産業DX

新たに市内に進出する企業や事業所等がデジタル技術を活用できるような環境整備や支援策について検討を行います。

デジタル技術を活用した地域の活性化

医療・福祉や子ども・子育て、防災等の分野におけるデジタル活用方策について検討し、地域の活性化を支援します。

教育のDX

教育のDXを推進するための環境整備を図るとともに、児童・生徒のデジタル力を高めるための指導法の研究を支援します。

デジタル政策推進に向けた施策

3.新たな価値の創造

オープンデータの推進と 官民データ活用の推進

市が保有するデータをオープンデータとして積極的に公開し、官民のデータ利活用を推進します。

SDGs への貢献

本計画の各取組の推進にあたり、持続可能な開発目標（SDGs）への貢献に努めます。

4.デジタルを活用できる環境整備

住民のデジタル力の向上

誰一人取り残されないデジタル化を実現するため、スマホ教室の開催などデジタルデバイドの解消に努めます。

デジタルデバイド解消のための 環境整備

市内に構築した高速ブロードバンド網を利用し、5G移動通信システムの通信可能エリアの拡大に向けて働きかけを行います。

セキュリティの確保

情報漏えいやセキュリティ事故を未然に防ぐため、職員の教育や物理的・技術的対策を推進します。

5.人材育成

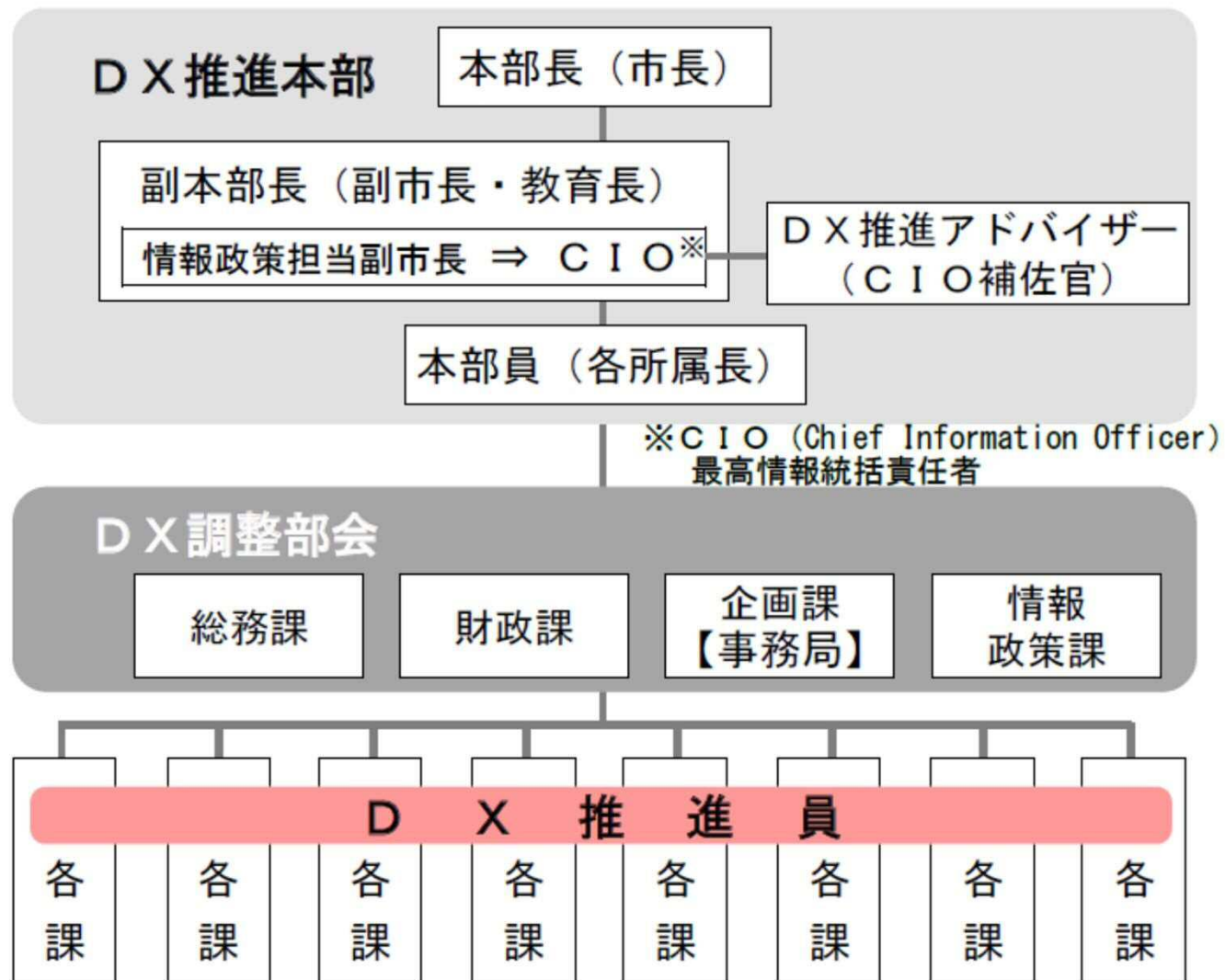
DXを先導できる職員の育成

各部署において業務改革を先導する職員を「DX推進員」として任命し、教育・研修によりスキル・ノウハウの獲得と向上に努めます。

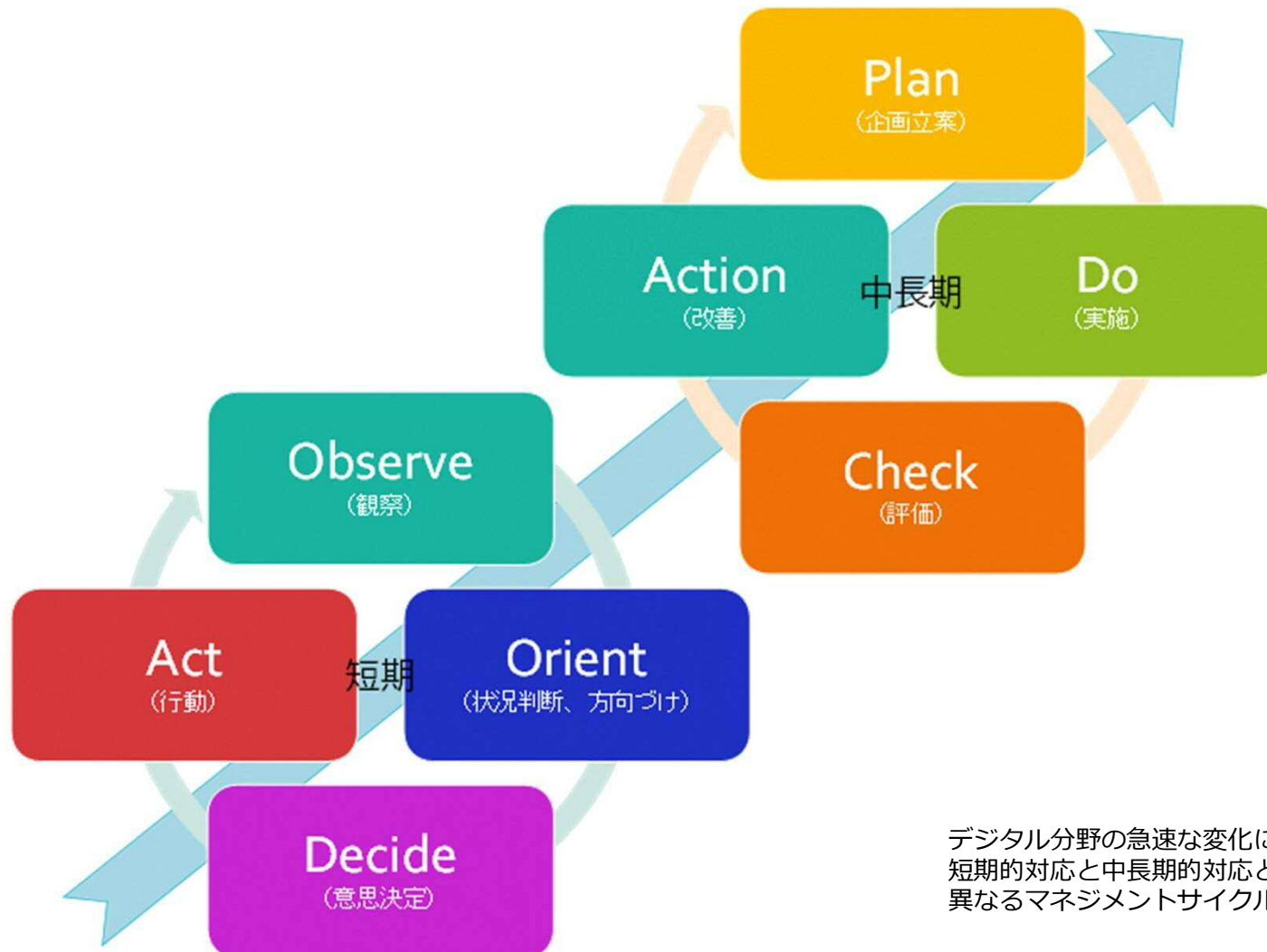
デジタル技術を活用した 業務改革

業務の棚卸を行い、デジタル技術を活用した業務改革の実現に向けた検討を進めます。

デジタル政策の推進体制



計画の進行管理



デジタル分野の急速な変化に対応するため
短期的対応と中長期的対応とで
異なるマネジメントサイクルを適用

スケジュール

施策	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
全体計画		推進方針 策定	推進計画 策定	●推進計画策定		
		推進体制 整備	実施計画 策定	計画推進・進捗管理		
人材育成			職員研修（管理職・一般職）			
				DX推進員の育成		
住民の利便性向上			業務最適化（業務分析）			
			オンライン申請試行	オンライン申請実施		
新たな価値の創造			マイナンバーカード普及促進	マイナンバーカード利活用		
			テレワーク実証・環境整備	業務改革（BPRの取組徹底及びAI・RPAの導入）		
すべての住民がデジタルを活用できる環境整備			標準システム構築	標準システム稼働		
			デジタルデバイド解消			
地域のデジタル化			GIGAスクール			
			オープンデータの推進・産学官民連携			